

❖ 生まれてきてくれてありがとう ❖



おじいちゃん、おばあちゃん、
おとうさん、おかあさん、
そして、あなたがうまれた。

ながいながい「いのち」の歴史が受けつがれ、
その縁によって、いま、ここにある、この「いのち」。
そのことを教えてくれて、ありがとう。
だから、あなたは「ほとけの子」なんだね。

阿弥陀さまの願いを聞く最初の仏縁、それが「初参り式」です。親子・ご縁のある方と一緒に、阿弥陀さまの前でその願いに耳を傾けてみませんか。

人生の節目にお寺がある



人生には、たくさんの節目があります。

その一つひとつの節目を私たちは大切にまいりました。

それは、竹は節があることで折れることなくしなやかであるように、私たちの人生もその節目を大切にすることで、人生に押し寄せる様々な出来事をしなやかに受けとめてきたのでしょう。

仏教でも、この人生に起こってくる悲喜の節目を縁として、この「いのち」をしっかりと見つめてまいりました。

ぜひ人生の節目にはお寺にお参りいただき、一緒にこの「いのち」、そしてこの人生の歩みを確かめる時といたしませんか？

この節目を縁として集う方々とともに、阿弥陀さまの前で手を合わせていただくことを願っております。

発行
真宗大谷派（京都・東本願寺）
東京教区 教化委員会 広報出版部門
〒177-0032 東京都練馬区谷原 1-3-7
TEL:03-5393-0810 FAX:03-5393-0814
mail:tokyo@higashihonganji.or.jp



寺印

はつ まい
お寺に初参り
しませんか？



真宗大谷派
（京都・東本願寺）

❖ 大事な一生の初め ❖

「初参り式」とは、新しいいのちが生まれて初めてお寺にお参りする式です。

一日の初め、一年の初め、仕事の初め、…。その初めを、どのように迎えるかは、とても大事なことでしょう。

あみだ あみだによらい
阿弥陀さま（阿弥陀如来）は「人生で出会う出来事を、どれも大切なご縁として受けとめてもらいたい」と願い、メッセージを送ってくださっています。

ぜひ、阿弥陀さまに手を合わせ、そのメッセージ（教え）にふれ、大事な一生の初めとされることを願っております。



● 初参り式って何をするの？

阿弥陀さまの前でお坊さんの読経やお話があり、お子様の誕生をお祝します。



● 初宮参り？ 初参り!?

生後初めて神社にお参りすることを「初宮参り」といいますが、初めてお寺にお参りすることを「初参り」といいます。

● 何歳くらいがいいの？

目安は生後 100 日目～1 歳頃とされていますが、年齢の制限はございません。



● 式の時間が長いか心配です。

20分～30分程度です。式の時間については、お寺までお尋ねください。



● どんな服装がいいの？

特に決まりはありません。お子様も一緒ですので、無理のない服装でお越しください。

● いつどこでできるの？

ご希望の日にならば場所（本堂・ご自宅など）については、お寺までご相談ください。



● 写真を撮っていいの？

阿弥陀さまを前に思い出に残る写真をお撮りください。
※撮影の際はひと声おかけください。

● 法事や墓参りと併せて行えますか？

初参り式のみが難しいようであれば、ご法事やお墓参りの際に併せて行うこともできます。お寺までご相談ください。



初参り式 プログラム（例）

1. 開式の言葉
2. 誕生記念珠 授与
3. おつとめ（勤行）
4. お祝いのことば
5. 記念撮影

※詳しくはお寺までお尋ねください。



『誕生記念珠』について

初参り式では白い小型の誕生記念珠をお渡ししています。事前にお寺までお問合せください。